!: |-

のでは、中では、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本

the trees and banks were n. w. j. .ssing, to return no more. Kentucky home, with wife and children, and indulgent owners; f. Care home, with all its refinements and splendours; the golden head of Eva, with its saint-like eyes; the proud, gay, handsome, seemingly careless, yet ever kind St Clare; hours of ease and indulgent leisure,-all gone! and in place thereof, what remains?

It is one of the bitterest apportionments of a lot of slavery, that the negro, sympathetic and assimilative, after acquiring, in a refined family, the tastes and feelings which form the atmosphere of such a place, is not the less liable to become the bond-slave of the coarsest and most bruzz, -- just as a chair or table, which once decorated the superb saloon, comes, at last, battered and defaced, to the bar-room of some filthy tavern, or some low haunt of vulgar debauchery. The great difference is, that the table and chair cannot feel, and the man can; for even a legal enactment that he shall be "taken, reputed, adjudged in law, to be a chattel personal," cannot blot out his soul, with its own private little world of memories, hopes, joves, fears, and desires.

Mr. Simon Legree, Tom's master, had purchased slaves at one place and another, in New Orleans, to the number of eight, and driven them, handcuffed, in couples of two and two, down to the good steamer Pirate, which lay at the levee, ready for a trip up the Red siver,

Having got them fairly on board, and the boat being off, he came round, with that air of efficiency which ever characterized him, to take a review of them. Stopping opposite to Tom, who had been attired for sale in his best broadcloth suit, with well-starched linen and shining boots, he briefly expressed himself as follows:

"Stand up." Tom stood up.

"Take off that stock!" and as Tom, encumbered by his fetters, proceeded to do it, he assisted him, by pulling it, with no gentle hand, from his neck, and putting it into his pocket.

Legree now turned to Tom's trunk, which, previous to this he had been ransacking, and, taking from it a pair of old pantaloons and a dilapidated coat, which Tom had been wont to put on about his stable-work, he sat! liberating Tom's hands from the handcuffs, and pointing to a recess in among the boxes,

"You go there and put these on !"

Tom obeyed, and in a few moments returned. "Take off your boots," said Mr. Legree. Tom did so.

"There," said the former, throwing him a pair of coarse, stout shoes, such as were common among the slaves, "put these on."

In Tom's hurried exchange, he had not forgotten to transfer his cherished Bible to his pocket. was well he did so; for Mr. Legree, having relitted Tom's handcuffs, proceeded deliberately to investigate the contents of his pockets. He drew out a silk handkerchief, and put it into his own pocket. Several little trifies, which Tom had treasured, chiefly because they had amused Eva, he looked upon with a contemptuous grunt, and tossed them over his shoulder into the river.

Tom's hymn-book, which, in his hurry, he had lorgotten, he now held up and turned over.

"Humph! pious, to be sure. So, what's yer name,—you belong to the church, eh?"

"Yes Mas'r." said Tom firmly.

"Well Ill soon have that out of you. I have none o' yer bawling, praying, singing niggers on my place; so remember. Now, mind yourself," he said, with a stamp and a fierce glance of his gray eye, directed at Tom. "Pm your church now! You understand, -you've got to be as I

Something within the black man answered No I but Simon Legree heard no voice. He only glared for a moment on the downcast face of Tom, and walked off. He took Tom's trunk, which contained a very neat and abundant wasdrobe, to the forecastle, where it was soon sorrounded by various hands of the boat. With much laughing, at the expense of niggers wno tried to be gentlemen, the articles very readily sold to one and another, and the empty trunk finally put up at auction. It was a good joke, they all thought, especially to see how Tom looked after his things, as they were going this way and that; and then the accion of the trunk, that was funnier than all, and occasioned abundant witticisms.

This little affair being over, Simon sauntered up

again to his property.

"Now, Tom, I've relieved you of any extra baggage, you see. Take mighty good care of them clothes. It'll be long enough fore you get more. I go in for making niggers careful; one suit has to do for one year on my place.

Simon next walked up to the place where Em-

meline was sitting, chained to another woman.
"Well, my dear," he said chucking her under the chin, "keep up your spirits."

The involuntary look of horror, fright and aver-

sion, with which the girl regarded him, did not

"None o' your shines, gal! you's got to keep a pleasant face, when I speak to ye, d'ye hear? And you, you old yellow poco moonshine!" he said, giving a shove to the mulatto woman to whom Emmeline was chained, "don't you carry that set of a face! You's got to look chipper, I

tell ye."
"I say, all on ye," he said retreating a pace or two back, "low, at me,—look at me,—look me right in the eve,—straight, now!" said he stamping his foot at every pause.

As by a fascination, every eye was now directed

to the glaring greenish-gray eye of Simon. "Now," said he, doubling his great heavy fist into something resembling a blacksmith's hammer, "d'ye see this fist? Heft it!" he said, bringing it down on Tom's hand. "Look at these yer bones! it down on Tom's hand. Well, I tell ye this yer fist has got as hard as iron knocking down ningers. I never see the nigger, yet, I could'nt bring down with one crack," said he, bringing his first down so near to the face of Tom that he winked and drew dack. "I don't keep none of yer cussed overseers; I does my own overseering; and I tell you things is seen to. You's every one on ye got to toe the mark, I tell ye; quick,—straight,—the moment I speak; That's the way to keep in with me. Ye won't find no soft spot in me, nowhere. So, now, mind yerselves; for I don't show no mercy!"

The women involuntarily drew in their breath, land the whole gang sat with downcast, dejected